

委員会レポート

経済・建設 快適な生活環境づくり

一般会計

- Q** 農業公社はどんな機関で誰でも利用出来るか
A 農地保有合理化促進事業で農地の売買を行い税金で優遇措置がある。
 利用は認定農家で要件を満たした人が対象。
- Q** 米の品質が落ちたという話はないか。
A 平成19年度全国食味分析鑑定コンクールで、町内4地区で作付けしている水稲が全国10位、県内1位であった。
- Q** 岩戸の里の改修内容と今後の改修計画と事業計画はどうなっているか。
A 各補給用電動弁の取り替え工事やポンプメンテナンスです。改修費は20年度から24年度まで合計3507万円。利用者の8割が町民である。
- 19年度の事業は、「夏休みに露天風呂から南十字星を見よう。」「JRとタイアップしたウォーキングラリー」が開催された。20年度も新たなイベントが計画されている。
- Q** 「明日の観光大津を

創る会助成金」と「大津町まちづくり推進協議会助成金」はどう違うのか。
A 「明日の観光大津を創る会」は、まちづくり団体としてつつじ祭りやからいもフェスティバルを企画運営している。
 「大津町まちづくり協議会」は明日の観光大津を創る会、商工会、JA、女性の会、PTA、個人など21人で組織し、まちづくり交付金事業に伴う事業推進の為の協議会で、昨年10月設立。

Q 大津町にはゴミ収集運搬業者が多い。競争入札を実施した方が安価になるのではないか。受託価格の妥当性はあるのか。
A 今回の増額は軽油価格上昇分と車輛の増車に伴う償却費の増額である。金額算定の基準は人件費、車輛費、償却費等の必要経費を積み上げる積算を行っている。熊本市が埋立ごみの2/3、可燃ごみの2割を平成21年より一般競争入札を開始するので見守りたい。

環境保全組合管内ごみ収集運搬委託料一覧

	平成20年度予算 委託料 (円)	人口 (人)	1人当り (円)	面積 (km ²)	面積割 (円/km ²)
大津町	67,822,000	30,076	2,255	99.09	684,448
菊陽町	54,800,000	34,471	1,590	37.57	1,458,611
合志市	174,000,000	54,175	3,212	53.17	3,272,522
菊池市 (旧泗水町)	35,839,000	14,883	2,408	26.97	1,328,847



美咲野の美しい街並

Q 美咲野団地内道路の街路樹は誰が植えたのか、管理責任はどこにあるか。
 美しい街並は維持管理の経費が掛かる。町も植樹帯をつくる際のルールづくりが必要ではないか。

A 開発業者が植樹帯として植えている。道路の町への移管と同時に町へ移管された。低木は地元にお願しているが、高

条例改正

木は平成20年度限りということで区長と相談してやっていきたい。

・大津町都市公園条例の一部改正
 昭和園のテニスコート利用料(一面)半日につき310円を1時間につき150円に改正する。



立石団地下水道整備 1 期工事、外壁および屋根等を改修
平成20年～22年度 総額 1 億2810万円

立石団地改修工事
3525 万円

主な予算

迫井手圃場整備事業
事前調査費（中島・岩坂）

6000 万円

1 区画50 a に区画整理し生産性の高い圃場にする。
平成20年～25年度 総額11億5000万円

工業用水道・新設井戸の掘削

3600 万円

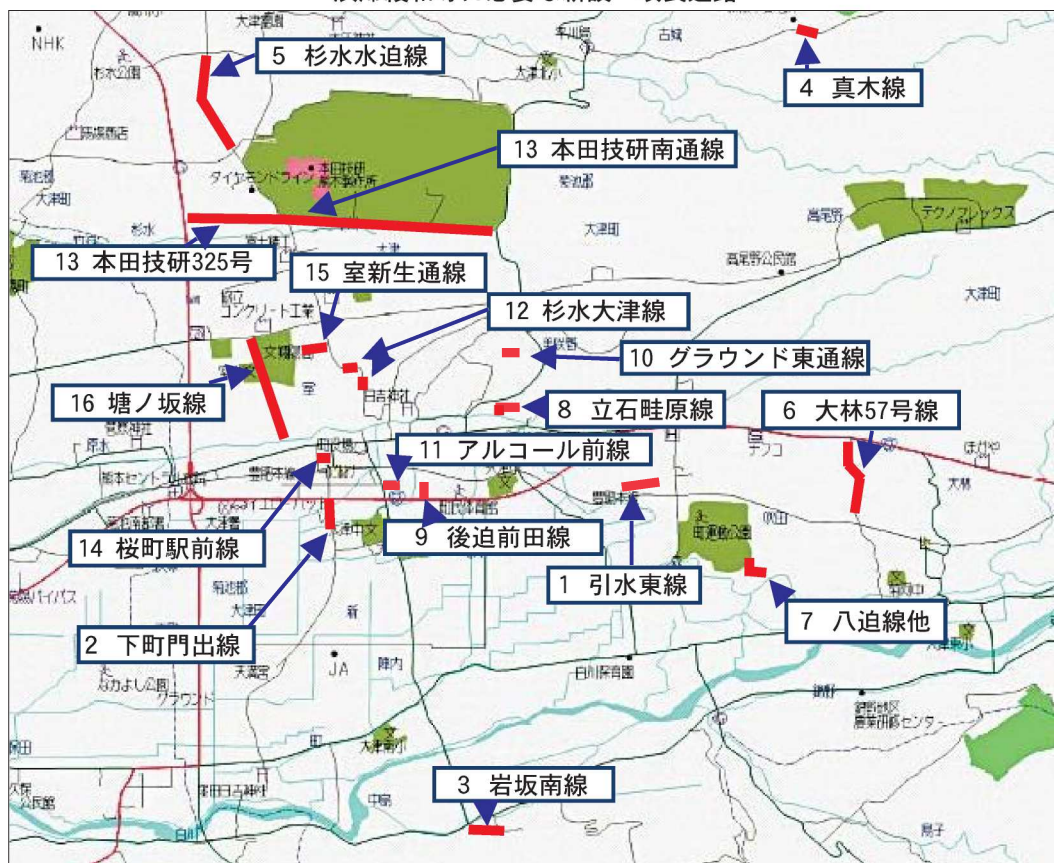
工業用水道の安定給水のため新設井戸第4水源地さく井工事
1 日5000 t で計画
平成20年～21年度 総額9800万円

主な道路事業計画

予算額（単位：万円）

番号	金額
1	3,000
2	2,244
3	430
4	1,000
5	2,060
6	4,400
7	615
8	1,590
9	1,670
10	800
11	4,320
12	1,370
13	64,670
14	600
15	450
16	800

渋滞緩和等に必要な新設・改良道路



厚生

委員会レポート

一般会計

Q 町のバス運転業務委託の運転手と県外などの

運転業務はどうなるのか。

A 今年一月から町のバス

運転業務は、シルバー

人材センターに委託して

いる。県外への運転業務

は、シルバー人材セン

ターともコミュニケーション

を取り、安全面も

しっかりやっていく。

Q 保育所の一時保育の

利用料はいくらか。

A 1日2千円、時間単

位で利用することもでき

その場合は1時間250

円である。

Q 防犯カメラ・AED

の設置台数は何台か。ま

た取扱いはどのように考

えているのか。

A 防犯カメラは大津小

学校6台・室小学校6台

AEDは各小・中学校そ

れぞれ1台を計画してい

る。取扱いには先生方へ講

習を行う。

Q 梅の造花保存会は、

商工会が事務局であり、

町から補助金が出ている

が、町の宝であるなら町

が主体となつて取り組む

べきではないか。

A 保存会と協議し、他

の流派と話し合い、統合

や一本化など整備してい

ただよう進めている。

Q 昭和園のテニスコー

トの使用料があるが、ど

の位利用があつているの

か。町外の人が使用する

場合の使用料はどうなつ

ているのか。

A 20年2月末現在で、

98団体・4344名の利

用者で、使用料は今回の

条例改正で、半日単位か

ら1時間単位に変更し料

金も1時間150円であ

る。町外利用者は町内使

用料の3倍料金である。

Q ブックスターが始

まつてから4、5年経過

しているが、スタート時

0歳の子どもが、今4、

5歳になつてきているが、効

果はどうなつていくか。

A 子ども連れで図書館

に來られている。兄弟の

いるところは、絵本の同

じものがなくように種類

を変えたりして、配ると

きに配慮している。

Q 給食センターの地元

産の利用の割合はどう

なつていくのか。

A 18年度の実績は25品

目中14品目が大津産であ

る。米・から芋・人参・

卵は100%、その他は

14%で全体から見ると70

%は大津産である。品質

管理も含めてJAを通し

て納入されている。

Q 老人保健特別会計は

平成20年度で終了するの

か。

A 過年度診療分等の精

算があるので、現在23年

度までは存続するが、法

令に最終年度の規定が設

けてないので以後につい

ては今のところ不明であ

る。

Q 介護認定調査等費の

非常勤職員について、資

格や認定調査の状況はど

うなつていくのか。

A 看護師や介護支援専

門員の資格を持った人が

介護認定調査を行う。認

定調査は月に100件程

である。

Q 鍼灸施術費の補助金

が100万円計上されて

いるが不足はしないか。

A 平成18年度は、75歳

以上の国保被保険者への

補助総額が約70万円で

ある。

Q 教育支援センターの

開設時間の変更は出来る

様だが、開設の曜日の変

更は出来るのか。

A 相談等の関係で開設

することは出来る。

Q 後期高齢者医療制度

は高齢者には分かりにく

いと思うが、制度の周知

はどのようにしているか。

A 現在、老人会等を対

象に説明会を開催し、制

度の周知を図っている。

Q 乳幼児医療費補助を

中学生まで拡大したら、

あとどのくらい費用がか

かるのか。

A 19年度の試算による

と、中学1年〜3年生ま

で拡大した場合、その増

加分は約1700万円で

ある。



大津東小の現地調査

条例改正

あった。後期高齢者医療では、今まで社会保険だった人も対象となり、国保被保険者と社会保険被保険者の割合が約7対3であるので3割分を増額し100万円を計上している。

Q 教育支援センターの開設時間の変更は出来る様だが、開設の曜日の変更は出来るのか。
A 相談等の関係で開設することは出来る。
Q 後期高齢者医療制度は高齢者には分かりにくいと思うが、制度の周知はどのようにしているか。
A 現在、老人会等を対象に説明会を開催し、制度の周知を図っている。
Q 乳幼児医療費補助を中学生まで拡大したら、あとどのくらい費用がかかるのか。
A 19年度の試算によると、中学1年〜3年生まで拡大した場合、その増加分は約1700万円である。

特別会計

Q 人間ドックに対し2万5千円を限度に補助するということであるが、

平成20年度で終了するの

か。

A 過年度診療分等の精算があるので、現在23年度までは存続するが、法令に最終年度の規定が設

(7)

こどもの健康の保持及び健全な育成と子育て支援を図るため医療費の助成を行うもので、本年度より小学6年生まで拡大される。

こども医療費助成 (乳幼児等医療費補助)

9000万円

延長保育 促進事業委託

505万円

保護者の仕事と子育ての両立支援のため、午後6時から7時までの1時間延長保育を町内のすべての保育園で実施。

大津地区公民館 分館実施設計

730万円

町づくり交付金事業で地域交流施設整備として行うもので、設計730万円、他に地質調査372万円、分筆測量160万円となっている。

包括的支援事業

4162万円

高齢者の健康の維持・保健・福祉・医療の向上と増進のために必要な援助・支援を包括的に担う地域の中核機関としての地域包括支援センター予算。



高齢者や障がい者が気軽に相談できる場所
■大津町地域包括支援センター TEL: 292-0771
■大津町障害者相談支援センター TEL: 292-0114

文 教

主な予算



大津地区公民館分館予定地（現、室住宅地内）

特定健康診査等 事業費

3873万円

40歳から74歳までの国保被保険者に対する特定健康診査及び特定保健指導に係る費用、及び人間ドックの補助金と事務費。

後期高齢者医療 広域連合納付金

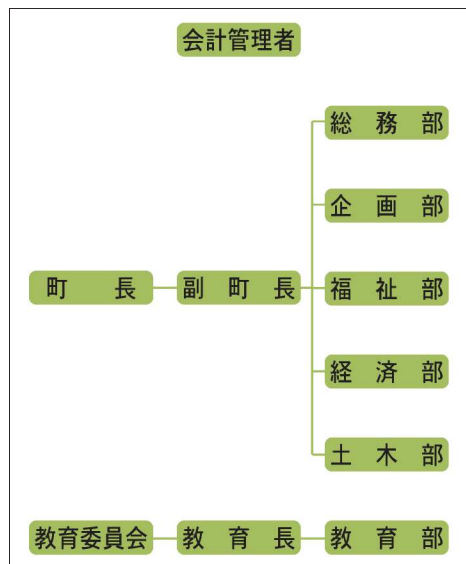
2億3305万円

被保険者が納付した保険料1億7091万4千円及び基盤安定負担金6214万4千円を計上。

務

委員会レポート

新 行政機構図



条例の制定と改正

「大津町部設置条例」

「職員の育児休業等に関する条例及び技能労務職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例」

「大津町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例」

「大津町営住宅条例の一部を改正する条例」の4件を審議した。

☆部設置条例に関して☆

Q 今までは課長をトップとしてその下に室長がいた。これからは部長の下に課長が置かれ、室長は廃止となる。管理職手

当はどのように変化するのか。

A 現在課長が10%、室長が7%の管理職手当をもらっている。新体制では部長が10%、課長が7%となる。支出の面から見ると変化はない。

☆町営住宅条例の一部を改正する条例に関して☆
Q 町営住宅の入居に関して、「暴力団員の排除」



町営住宅から暴力団排除

に係る措置を規定するために改正しようとするものであるが、暴力団構成

員であるかどうかの判断はどうするのか。

A 警察と連携をとり判断する。今後、町営住宅から暴力団員を排除するため、大津警察署と「暴力団員による町営住宅等の使用制限に関する協定書」を結ぶ。

20年度一般会計

Q 行政バス運転業務委託はどのような内容か。

A 民間活用の一環として、シルバー人材センターへの委託を予定している。金額については一時間当たり990円であり、運転手さんに900円、残りの90円がシルバー人材センターの収入になる。

Q 乗合タクシーの利用実態はどうなっているか。地区外からの利用はできるのか。

A 月平均100名前後の利用がある。補助金は7万円程度。運輸局の許可を得て運行しているの

で、地区外からの利用はできない。

Q 消防団について、年齢がある程度いつてもなかなかやめられない。定員を減らすことはできないか。

A 国からは逆に定員を増やして災害時に備えるよう指示が来ている。

Q 大津まちおこし大学はどのような仕組みか。
A 人づくり学部とまち

づくり学部の2学部制。

人づくり学部には、暮らしの安全を考える学科や

文化振興学科などをもうけ、研究するテーマを明らかにして住民の皆さんを学生として公募することになっている。特に地域おこし学科は各行政区から推薦していただいた人を対象に行い、地域のリーダーとして将来は区

長さん等になる人材育成を目指している。また、まちづくり学部は現在町で活動しているグループや団体の交流や横の連携

を深める学部にしたいたいと考えている。

Q 地域通貨「みずみず」はどうして取り組みを考えたのか。またどのように検討されたか。

A 当初は環境問題、特にごみの減量化を進めるのに地域通貨が使えないかと検討をはじめた。先進地として滋賀県彦根市の事例を研究し、大津町版の地域通貨制度を作りあげた。

Q 本田技研南通線から国道325号までの新設道路沿いに、企業立地は考えられるか。
A 周辺の地目が山林なので立地は可能。

のりあいタクシー

大津町予約乗合タクシー

ここは、町中心部における待ち合わせ(乗車)場所です。

予約をすれば、だれでも、1人でもご利用になることができます。ただし、行き先(降車場所)が下記の地域に限定されています。(町中心部をのり移動には、使えません。)

月・水・金	運行日	火・木・土
真木・古城・米山 腰東・御所原 下進路・御所原	行き先ごとの1人あたりの片道利用料金	高尾野・新小屋 坂本
	150円	灰塚
	250円	高尾野
下進路・御所原	300円	新小屋
腰東・御所原・米山	400円	
真木・古城	500円	
12:12	出発時刻	12:12
前日の午後3時から 当日の午前1時まで予約	予約時刻	前日の午後3時から 当日の午前1時まで予約

予約をしていないと、利用できませんので、ご注意ください。

ご予約は、080-1773-8383

タクシーは混車の都合上、遅れる場合がありますが、出発時刻には必ず待機していただきます。

乗り合いタクシーの利用は月約100名

企業誘致を推進

総

主な予算

工場等振興奨励補助金

1億5700万円

南部工業団地の横河電機所有の土地に㈱マルマエと㈱アムドの2社が進出することになった。
町の要項により2社に用地取得ならびに取得固定資産分として補助金を支給する。

会社紹介

㈱マルマエ

本社 鹿児島県出水市
半導体及び液晶製造装置
部品用精密部品製造開発

㈱アムド

本社 東京都小平市
大型基板用検査装置、半導体製造関連装置の開発、設計及び販売

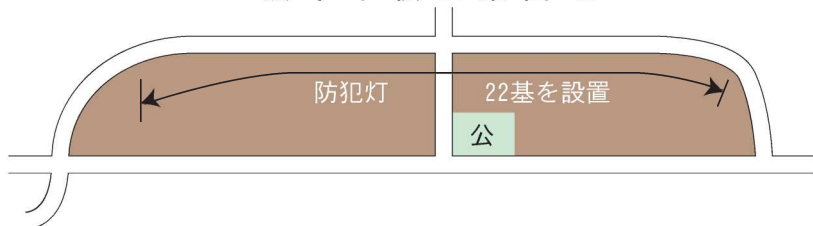
南部工業団地

中核工業団地に防犯灯設置

1000万円

中核工業団地（高尾野）には東京エレクトロニクス㈱、テラダイナ㈱、三井ハイテック、濱田重工㈱、㈱ルネサス九州など10社の工場が立地している。濱田重工やルネサス九州は工場の増設、従業員の増加で遠く離れた駐車場を利用して、特にルネサス九州では工場から駐車場までは600m離れており、24時間稼働で3交替の勤務をしている。沿線の防犯灯が要望されていた。

熊本中核工業団地



電子計算費

1億400万円

電子計算費
・電子計算機器、総合行政システム等に関する運用経費
・光ファイバーにより出先機関と各小中学校とを接続している電子計算機専用回線の使用料
・電子計算機器借入料、電子計算機器基本ソフト使用料
・住民基本台帳ネットワークに関する運用経費

・情報系業務システム等に関する運用経費
・事務用パソコン38台購入



電算室での事務

地域づくり推進費

890万円

自治基本条例制定検討事業
地域づくり推進事業
人づくりまちづくり事業
元気大津づくり事業



ミニ特区から地域づくり推進事業へ（森区のつつじの植樹）